

各地域懇談会が開催されました。

住吉地域懇談会

10月17日(水)に住吉文化センターで地域懇談会を開催しました。出席会員は63名と多く、班長さんの出席勧誘の努力が実っていました。

山口副会長の挨拶では、センターの会員数や事業実績が順調に伸びていることを数字を基に説明されました。また今後の課題として、就業の機会を継続して拡大することや、法令に準じた適正な就業の注意点が話がありました。

その後、出席した全員の会員にマイクが回されて、自己紹介や就業について



での発言がありました。初めて地域懇談会へ参加の方もいらっしゃいました

が、施設管理や清掃作業など色々な仕事についての経験や感想が話されました。体力が必要な仕事の苦労話もありましたが、仕事仲間との楽しい交流や仕事の達成感などの、仕事に対する感謝や生きがいに関わる感想が話され、元気の発言を多く聞くことができました。

後半の防災知識講座「震災編」は府中市防災危機管理課の山田氏により、「府中市防災ハンドブック」の説明がありました。被害想定や避難場所の確認、家庭での備蓄や情報入手などの重要性を再確認しました。

四谷地域懇談会

10月21日(日) 四谷文化センターで四谷地域の地域懇談会を開催しました。総勢42名の参加で開会となりました。山口副会長から「請負で就業できない仕事を、派遣事業として対応するなどして仕事の幅が広がっている。地域社会への奉仕活動に対する積極的な参加や、安全就業への心掛けを忘れずに仕事に取り組んで欲しい」との要請がありました。

地域委員会の日下副委員長、林崎会員交流検討会座長からは、シルバー会員の楽しい交流会を検討中との話がありました。佐藤地域委員から

は、四谷地域の活動報告があり、出席者の意見発表が続いてありました。



第二部は府中警察署の指導で、自転車交通安全訓練でした。冒頭の講話では前段で、オレオレ詐欺に関する注意がありました。その後、自転車の安全講話があり、続いて文化センターの庭に出て、参加者持参の自転車を前に置いて、点検のポイントが説明されました。

地面に描かれたルートを、参加者が自分の自転車で行ってみました。講話で説明された注意点を、再確認する実技訓練は反省点も多く、大変有意義でした。



是政地域懇談会

10月30日(火) 13時30分からは政文化センター講堂において、13名の会員が出席して開催されました。

小林地域委員の司会で始まり、松田局長からシルバーの29年度実績の報告、就業拡大と信頼される就業、適正就業、安全就業などの課題等の説明がありました。

その後、是政地域の活動報告が小林地域委員からあり、出席会員から自己紹介、就業状況等が報告され、続いて質疑応答が行われました。

第二部として、府中消防署の指導により、心肺蘇生とAED使用の講習会が開かれ、会員が真剣に取り組んで訓練しました。最後に、日下理事から「少人数でしたが本音で話し合いができました。今後はより多くの会員が参加できるよう、地域を盛り上げてほしい」との要望がありました。

